【ご協力のお願い】

市民の皆様には、日ごろから市政に関してご理解とご協力をいただき、誠にありがとう ございます。

さて、本市では平成25年3月に「第2期飯塚市地域福祉計画」を策定し、誰もが住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指して施策を推進してきました。

この度、第3期計画の策定にあたりまして、市民の皆様のニーズや地域の課題について ご意見をおうかがいするため、アンケート調査をお願いすることといたしました。

このアンケートは、市内にお住まいの18歳以上の方から3,000人を無作為に選んでお送りしています。調査は無記名であり、ご記入いただいた内容については、統計的に処理し、個々の調査票を公表したり、調査の目的以外に使用することは一切ございません。お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和4年●月

飯塚市

【回答の記入方法についてのお願い】

- 1. 回答は、令和4年●月現在の状況でご記入ください。
- 2. この調査の対象者は令和4年●月現在で抽出しております。この調査票を受け取られた時点で転出等住民票に異動がある場合にはご回答いただかなくても結構です。
- 3. 回答は、あてはまる番号をOで囲んでください。基本的には1つのみの選択となっていますが、設問ごとにそれぞれ指定していますので、ご注意ください。
- 4. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒にて、**●月●日(●)までにご返送** ください。その際、切手を貼ったり、差出人の名前を記入する必要はありません。
- 5. 調査について、<u>または記入上ご不明な点やお手伝いが必要な場合は、下記の問い合</u>わせ先までお問い合わせください。

<u>●このアンケートは web 上でも回答ができます!</u>

右のQRコードをスマートフォン等で読み取り、表示されたURLにアクセスしていただくことで、webページからアンケートを回答することができます。web上で回答した場合、紙のアンケート調査票を返送していただく必要はありません。

QR J-F

≪問い合わせ先≫ 飯塚市役所福祉部社会・障がい者福祉課 社会福祉係 電話 0948-22-5500 (内線 1153)

Email: shakai@city.iizuka.lg.jp

■地域福祉って何?

普段の生活の中で、ちょっとした不安や不便を感じたことはありませんか? 子どもの登下校が不安…、災害時の対応が心配…、外出したくても交通手段がない…、 等。こういった不安や不便さはほんの少しの手助けや気づかいで解決できることがたくさ んあります。

「地域福祉」とはそういった問題を地域の中で解決し、**地域で生活するすべての人の安心と幸せを実現するために、地域で暮らすみんなで "助け合い" "協力する" 取り組みのことを言います。例えば、隣近所の人にあいさつすることや子どもの安全を地域で見守ることなども、地域福祉の活動といえます。**

「地域福祉」には、自分自身でいざというときに備えること(自助)や、行政のサービス(公助)に加えて、**地域で暮らすみんなの支え合い(共助)が大切**なのです。



■これからの地域福祉をつくっていくために

地域のことや、日ごろ感じる生活の課題等を一番よく知っている、 地域の皆さんの参加と協力が必要不可欠となります。

市民参加の一環として、市民アンケートへのご協力を よろしくお願いします。

あなたご自身についておたずねします。

問 1

あなたの性別は?(ひとつだけ〇)

1.	男性	2. 女性	3. その他/答えない
問2	あなたの年齢は、	何歳ですか。(ひとつた	itO)
1.	20歳未満 2.	20~29歳 3.30)~39歳 4.40~49歳
5.	50~59歳 6.	60~64歳 7.65	5~69歳 8.70~74歳
9.	75歳以上		
問3	あなたの主な職業	に何ですか。(ひとつた	÷(†O)
		2. 公務員	坎白兴子只写你 从事老
		び家族従事者 4. 商工業等	
			6. パート・アルバイト
	学生		9.無職・年金受給者
10.	その他()	
問 4	あなたの家族構成	なはどのようになっていま	ミすか。(ひとつだけ〇)
		は どのようになっていま シ) 2. 夫婦 (
1.	単身(ひとり暮らし		(もしくパートナー) のみ
1. 3.	単身(ひとり暮らし	ノ) 2. 夫婦((もしくパートナー) のみ
1. 3.	単身(ひとり暮らし 二世代世帯(親と	つ 2. 夫婦 (子) 4. 三世代	(もしくパートナー) のみ
1. 3. 5.	単身(ひとり暮らし 二世代世帯(親とそ その他(2. 夫婦(子) 4. 三世代)	(もしくパートナー)のみは世帯(親と子と孫)
1. 3. 5.	単身(ひとり暮らし 二世代世帯(親と その他(あなたが現在一緒	2. 夫婦() 3. 夫婦() 4. 三世代() 3. 大婦() 4. 三世代() 4. 三世代() 5. 大婦() 6. 大婦() 6. 大婦() 7. 大婦() 8. 大婦() 9. 大婦() <tr< td=""><td>(もしくパートナー) のみ (世帯 (親と子と孫) 中に、次のような方 (あなた自身も含みま</td></tr<>	(もしくパートナー) のみ (世帯 (親と子と孫) 中に、次のような方 (あなた自身も含みま
1. 3. 5.	単身(ひとり暮らし 二世代世帯(親と その他(あなたが現在一緒	2. 夫婦(子) 4. 三世代)	(もしくパートナー) のみ (世帯 (親と子と孫) 中に、次のような方 (あなた自身も含みま
1. 3. 5.	単身(ひとり暮らし 二世代世帯(親と その他(あなたが現在一緒 す)はおられます	2. 夫婦(子) 4. 三世代) 皆に住んでいるご家族の中でか。(あてはまるものする)	(もしくパートナー) のみ (世帯 (親と子と孫) 中に、次のような方 (あなた自身も含みま
1. 3. 5. 問 5	単身(ひとり暮らい 二世代世帯(親と その他(あなたが現在一緒 す)はおられます 乳児(1歳未満) 小学生	2. 夫婦 (子) 4. 三世代) 皆に住んでいるご家族の中 か。(あてはまるものす	(もしくパートナー)のみ (世帯(親と子と孫) 中に、次のような方(あなた自身も含みまべてにO) 2. 乳児を除く小学校入学前の幼児 4. 中学生・高校生
1. 3. 5. 問5	単身(ひとり暮らい 二世代世帯(親と その他(あなたが現在一緒 す)はおられます 乳児(1歳未満) 小学生 65歳以上の方	2. 夫婦(子) 4. 三世代) 皆に住んでいるご家族の中 か。(あてはまるものする	(もしくパートナー)のみ は世帯(親と子と孫) 中に、次のような方(あなた自身も含みま べてに〇) 2. 乳児を除く小学校入学前の幼児 4. 中学生・高校生 6. 介護・支援を必要とする方
1. 3. 5. 問5	単身(ひとり暮らい 二世代世帯(親と その他(あなたが現在一緒 す)はおられます 乳児(1歳未満) 小学生	2. 夫婦(子) 4. 三世代) 皆に住んでいるご家族の中 か。(あてはまるものする	(もしくパートナー)のみ (世帯(親と子と孫) 中に、次のような方(あなた自身も含みまべてにO) 2. 乳児を除く小学校入学前の幼児 4. 中学生・高校生
1. 3. 5. 問5	単身(ひとり暮らい 二世代世帯(親と その他(あなたが現在一緒 す)はおられます 乳児(1歳未満) 小学生 65歳以上の方	2. 夫婦(子) 4. 三世代) 皆に住んでいるご家族の中 か。(あてはまるものする	(もしくパートナー)のみ は世帯(親と子と孫) 中に、次のような方(あなた自身も含みま べてに〇) 2. 乳児を除く小学校入学前の幼児 4. 中学生・高校生 6. 介護・支援を必要とする方

問6 あなた	が住んでいる	地域はどれ	うらです	か。(ひっ	とつだけ((S)	
1. 飯塚地	<u> </u>						
(①飯塚地	区 ②片島地区	③飯塚東地	3区 ④立	岩地区 ⑤	幸袋地区	⑥菰田地区	<u> </u>
⑦二瀬地	区 ⑧鯰田地区	9鎮西地区	<u>(</u>)				
2. 穂波地	区 (①平恒村	区 ②楽市	校区 ③芒	菜校区(④椋本校区	区 多高田校区	$\overline{\mathbf{X}}$)
3. 筑穂地	区 (①内野地	也区 ②上穂流	皮地区 ③	大分地区))		
4. 庄内地	≖						
5. 頴田地	\overline{X}						
※上記地区	がわからないだ	5は、住所(〔番 地不要	シンをお書き	きください	1。例)潤野	3、南尾
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			(Ш-0 1 Д		. ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	10 1737 11323	, , , , , ,
問7 あなた	は今お住まい	の地域に信	<u> </u> 主んで何:	年になりる	ますか。	(ひとつだ	<u>けの)</u>
1.5年未濟	苗	2.5年	以上10年	F未満	3. 10	年以上20年	未満
4. 20年以	上30年未満	5.30年	F以上40 ²	年未満	6. 40	年以上	
	71 181. 7 S r	. El III . — 1	. 4 4 .	#4.15	L. 5.	. <i>L</i> `	4L 4. 18 m === 1
	:はとれくらい :ことや、仕事		•		· -		物など日課にし
	3 3						
	_	 た。 た。 			. .		
		0. 10.070		2011/201			
問9 新型=	ロナウイルス	くの感染拡大	大が進ん	でいる中、	、あなた	が困ってい	ることはどのよ
うなこ	とですか。	(あてはまる	るものす	べてに〇))		
1. 収入の		2. 支出の			3. 失美	 業・働き□カ	がない
4. 過重労	動	5.	働き方の	変化による	る負担		
6. 健康悪	化(身体・精神	() 7.	学習機会	• 学力低7	F		
8. 子ども	の預け先の確係	₹ 9.	介護負担	の増加	10. 地	域活動の停	滞
11. 文化 •	芸術にふれる	機会の減少	12.	運動・ス	ポーツ機会	会の減少	
13. 地域に	おける交流機	会の減少	14.	外出の制	限		
15. そのt	3 (`)
16. 特にな	201						

「地域」とのかかわりについておたずねします。

問10 あなたは、ご近所の人とどのようなつきあいをされていますか。(1つだけにO)

- 1. 互いに相談したり、生活面で協力しあっている
- 2. 特に親しい人はなく、外で会えば世間話をする程度のつきあいをしている
- 3. あいさつはするが、話をするほどのつきあいはしていない
- 4. ほとんどあいさつもしない
- 5. 近所に誰がいるかも知らない
- 6. その他

問10で「4. ほとんどあいさつもしない」「5. 近所に誰がいるかも知らない」と答えた 方に伺います。

問11 ほとんど付き合いをされていない理由は何ですか(あてはまるものすべてに〇)

- 1. 仕事などで家をあけることが多く、知り合う機会がない
- 2. 近所付き合いは面倒だと思うこともあるので、避けている
- 3. 近所付き合いはしたいが、つい消極的になってしまう
- 4. ふだん留守の家が多いなど、近所づき合いがほとんどない
- 5. 最近引越しして来た
- 6. その他(

問12 あなたやご家族が、高齢や病気、もしくは子育てなどで日常生活が不自由になったとき、地域で『手助けをしてほしい』と思うことがありますか。

また、今後、ご近所とのお付き合いの中で、『手助けできる』と思うことがありますか。 『手助けをしてほしい』と思うこと、『手助けできる』と思うこと、それぞれの欄に〇をつけてください。 (あてはまるものに〇)

(※ここでいう「手助け」とは、介護保険サービスや障がいのある人への障がい者自立支援給付、保育所などの制度に基づく公的なサービス以外のものをいいます。)

	①「手助けをし	①「手助けをしてほしい」と		できる」と
	思う	思わない	思う	思わない
安否確認の声かけ	1	2	1	2
話し相手	1	2	1	2
買い物の手伝い	1	2	1	2
家事の手伝い	1	2	1	2
通院など外出の手伝い	1	2	1	2
短時間の子どもの預かり	1	2	1	2
高齢者などの見守り	1	2	1	2
災害時の手助け	1	2	1	2

問13 あなたは、地域の助け合いが必要だと思いますか。(ひとつだけO)

1. 必要だと思う

2. 必要だと思わない

3. わからない

)

)

【問13で、「2.必要だと思わない」と回答された方におうかがいします】

問13-1地域の助け合いは必要ないと思う理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに〇)

- 1. あまり他人とのかかわりを持ちたくないから
- 2. 個人の生活は一人ひとりの責任・自覚の問題であるから
- 3. 住民相互の協力活動にはあまり期待できないから
- 4. 友人、知人との結びつきがあれば十分であるから
- 5. 地域社会の問題は、市役所などが全面的に対応するものであるから
- 6. その他(
- 7. わからない
- 問 1 4 あなたが住んでいる地域のことで「何とかしなければならない」と感じている問題はありますか。(あてはまるものすべてにO)
 - 1. くらしや福祉について、相談できる人がいないこと
 - 2. 住民同士のまとまりや助け合いが乏しい
 - 3. 自治会の役員のなり手がないこと
 - 4. 介護が必要な高齢者がいる世帯のこと
 - 5. 障がいのある方がいる世帯のこと
 - 6. ひとり親(母子・父子)家庭のこと
 - 7. 一人暮らしの高齢者や障がいのある方のこと
 - 8. 地域の人が交流する場がないこと
 - 9. 子どもの非行やいじめのこと
 - 10. 防災・防犯への取り組みのこと
 - 11. 引きこもりのこと
 - 12. その他(
 - 13. 特にない
- 問 1 5 あなたは、これからも現在住んでいる地域に住み続けたいと思いますか。(ひとつだけO)
 - 1. 住み続けたい

- 2. どちらかといえば住み続けたい
- 3. どちらかといえば住み続けたくない
- 4. 住み続けたくない

問16 あなたは、地域活動や地域の行事へ参加されていますか。(ひとつだけO)

- 1. 進んで参加・協力している
- 2. 機会があれば、参加・協力している
- 3. 参加することはあるが、協力することはあまりない
- 4. 関心はあるが、参加していない → 問16-2~
- 5. 関心がないので、参加していない ─→ 問17~

問16で「1」~「3」を選んだ方におうかがいします。

問16-1 それはどのような活動ですか。(あてはまるものすべてにO)

- 1. 行政区活動
- 3. 老人クラブ活動
- 5. PTA活動
- 7. 文化・スポーツ活動
- 9. 公民館活動
- 11. 障がい者支援活動
- 13. 青少年育成活動

- 2. 女性団体活動
- 4. 子ども会・育成会活動

→ 問16-1へ

- 6. 高齢者支援活動
- 8. 消防団活動
- 10. 子育て支援活動
- 12. 環境保護活動
- 14. その他(具体的に

次は、問17へ進んでください。

問16で「4.関心はあるが、参加していない」を選んだ方におうかがいします。

問16-2 参加されない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに〇)

- 1. 仕事を持っているので時間がない
- 3. 家族の理解がない
- 5. 健康や体力に自信がない
- 7. 人間関係がわずらわしい
- 9. 身近なところに活動の場がない
- 11. 一緒に活動する仲間や友人がいない
- 13. その他(具体的に

- 2. 家事や育児に忙しくて時間がない
- 4. 病人・高齢者などの介護で時間がない
- 6. 行事や活動に関する情報がない
- 8. 子どもをみてくれる人や施設がない
- 10. 興味の持てる活動が見つからない
- 12. 活動に経費がかかる

問17 あなたは、ボランティア活動やNPO活動に参加したり、協力したりしたことがありますか。(ひとつだけO)

1. 現在参加したり、協力している → 問17-1へ
 2. これまで参加・協力したことはないが、今後参加するなど関わりをもちたい → 問17-2
 3. 以前に参加・協力したことがあるが、現在参加していない はまったく参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない
 5. その他(

(問17で「1」を選んだ人におたずねします。)

問 1 7-1 あなたは、どのようなボランティア活動に参加・協力していますか。 (あてはまるものすべてに○)

1. ひとり暮らしなどの高齢者の支援	2. 子育ての支援や子どもの世話
3. 障がいのある人(児)の支援	4. 健康づくりや栄養・食生活に関する活動
5. 自然や環境保護に関する活動	6. スポーツ・文化・レクリエーション
7. 国際交流に関する活動	8. 生涯学習に関する活動
9. まちづくりに関する活動	1O. 青少年の健全な育成に関する活動
11. その他(

(問17で「2」を選んだ人におたずねします。)

問 1 7 — 2 あなたは、今後、どのような活動に参加したいと思いますか。 (あてはまるものすべてにO)

1. ひとり暮らしなどの高齢者の支援	
 3. 障がいのある人(児)の支援	4. 健康づくりや栄養・食生活に関する活動
 5. 自然や環境保護に関する活動	6. スポーツ・文化・レクリエーション
 7. 国際交流に関する活動	8. 生涯学習に関する活動
9. まちづくりに関する活動	10. 青少年の健全な育成に関する活動
11. その他()

(問17で「3」「4」を選んだ人におたずねします。)

問 1 7-3 現在活動に参加していない理由、参加したいと思わない理由は何ですか。 (あてはまるものすべてに○)

1.	勤務などの都合で機会がない	2.	引越しして間もない		
3.	参加方法がわからない	4.	時間がない		
5.	興味がない	6.	他の家族が参加している		
7.	家族の理解が得られない	8.	体調がすぐれない		
9.	知り合いがいない	10.	いやな思いをした・したくない		
11.	活動に関する情報がない	12.	その他()	

防災対策についておたずねします。

問18 あなたは、防災に対する日頃からの取り組みをどのようにされ、災害などの緊急 時の対応について、どのように考えていますか。(それぞれに〇は1つ)

		はい	いいえ
а	最寄りの避難場所を把握している	1	2
b	安全な避難経路を把握している	1	2
С	災害などの緊急時の連絡方法を家族で話し合っている	1	2
d	日頃から地域の防災訓練に参加している	1	2
е	危険箇所を把握している	1	2
f	災害などの緊急時に、手助けが必要な近隣住民を把握している	1	2
g	災害などの緊急時に、高齢者や障がい者などの避難等の手助けができる	1	2
h	災害などの緊急時に、避難場所への誘導などの手助けが必要な状態にある	1	2

問19 災害に対して、地域で最も必要だと思う備えはどれだと思いますか。 (あてはまるものすべてにO)

- 1. 住民同士の日頃からのつながりと助け合い
- 2. 支援を必要とする人たちへの支援体制の整備と地域での情報共有
- 3. 避難場所や避難方法を話し合って決めておくこと
- 4. 防災教育・防災訓練の実施
- 5. 心肺蘇生や応急手当等の救急講習会の開催
- 6. その他(

7. 特に備えの必要はない

福祉政策全般についておたずねします。

問20 あなたは現在、日々の生活においてどのような悩みや不安を感じていますか。 (あてはまるものすべてにO)

- 1. 自分や家族の健康のこと
- 3. 生きがいに関すること
- 5. 介護のこと
- 7. 仕事のこと
- 9. 住宅のこと
- 11. 災害時のこと
- 13. その他(
- 14. 特にない

- 2. 自分や家族の老後のこと
- 4. 子育てや教育に関すること
- 6. お金のこと
- 8. 近隣関係のこと
- 10. 地域の治安のこと
- 12. 人権問題(差別や偏見)に関すること

(問20で、「1」~「13」のいずれかに回答された方におたずねします。)

問20-1 悩みや不安について、誰に、もしくはどこに相談していますか。 (あてはまるものすべてに〇)

- 1. 家族•親族
- 3. 知人•友人
- 5. 市の相談窓口や職員
- 7. 人権擁護委員会
- 9. 社会福祉協議会

- 2. 近所の人
- 4. 職場の同僚
- 6. 民生委員・児童委員
- 8. 自治会(町内会、区等)
- 10. 保健所(保健福祉環境事務所)
- 11. 地域包括支援センター・在宅介護支援センター
- 12. 障がい者基幹相談支援センター
- 13. 介護支援専門員(ケアマネジャー) 14. 福祉サービスの事業所またはその職員
- 15. 医療機関(医師・看護師)や薬局(薬剤師) 16. NPOやその他の民間団体
- 17. ボランティア
- 19. その他()

20. どこに相談してよいかわからない

- 18. 学校 保育所 幼稚園
- 21. 相談できるひとはいない

- 問21 あなたやご家族は、福祉サービスの利用に関して、これまでに不都合を感じたり 不満に思ったことはありますか。
 - 1. 不都合や不満を感じたことがある → 問21-1
 - 2. 不都合も不満を感じたことはない
- 3. 福祉サービスを利用したことがない 「→ 問22へ

(問21で、「1.不都合や不満を感じたことがある」と回答された方におたずねします。)

問21-1 以下のことについて、どのように感じましたか

	あてはまる	あてはまる	どちらでも	はまらない	ないあてはまら
どこに利用を申し込めばよいのかわからなかった	1	2	3	4	5
利用を申し込んだが、窓口でたらいまわしにされた	1	2	3	4	5
複数の窓口にわたるなど、利用手続きが煩雑だった	1	2	3	4	5
窓口の対応が悪かった	1	2	3	4	5
福祉サービスに関する情報が入手しづらかった	1	2	3	4	5
どのサービスが良いのかわからず、選びにくかった	1	2	3	4	5
利用したいサービスが利用できなかった	1	2	3	4	5
サービスの内容に満足しなかった	1	2	3	4	5

問22 あなたは、福祉サービスに関する情報等、自分や家族に必要な支援・サービスの 情報をどの程度入手できていますか。(ひとつだけ〇)

1. 十分入手できている

2. 十分ではないが、入手できている

3. あまり入手できていない

4. まったく入手できていない

5. 今のところ、情報を得る必要がない

6. わからない

問23 福祉サービスに関する情報はどこから入手していますか。 (あてはまるものすべてに〇)

1. 広報いいづか

2. 市のホームページ

3. 市役所や支所の窓口

4. 地域包括支援センター・住宅介護支援センター

5. 介護支援専門員(ケアマネジャー) 6. 保健所(保健福祉環境事務所)

7. 福祉サービスの事業所またはその職員 8. 障がい者基幹相談支援センター

9. 民生委員・児童委員

10. 医療機関(医師・看護師等)や薬局(薬剤師)

)

11. NPO やその他の民間団体

12. 社会福祉協議会の広報誌や窓口

13. 自治会(町内会・区など)

14. テレビ・ラジオ・新聞

15. インターネット

16. その他(

17. 特にない

問24	社会福祉サー	-ビスを充実さ	させていく	うえで、	行政と	地域住民0	D関係につい	て、	あ
7	なたのお考え	に最も近いも	のは何です	⁻ か。(7	ひとつだ	(Oth			

- 1. まず家庭や地域で助け合い、できない場合に行政が援助する
- 2. まず行政が実施し、できない場合に住民が協力する
- 3. 福祉に関する課題については、行政も住民も協力し合い、ともに取り組む
- 4. 社会福祉を実施する責任は行政にあるので、住民は特に協力しなくてもよい
- 5. その他(
- 6. わからない
- 問25 あなたがお住まいの地区の担当民生委員・児童委員をご存知ですか。 (ひとつだけ〇)

1. 知っている

2. 知らない

- 問26 飯塚市には、地域福祉の推進を図るための諸活動を行う「社会福祉法人飯塚市社会福祉協議会」があります。あなたはこの組織をご存知ですか。(ひとつだけ〇)
 - 1. 名前も活動もよく知っている。
 - 2. 名前は聞いたことがあるが、活動の内容はよく知らない
 - 3. 名前も活動の内容も知らない
- 問27 社会福祉協議会は、様々な福祉問題の解決に向けた活動や支援を行っています。 社会福祉協議会が行う活動・支援として、今後、充実してほしいものはどれです か。(あてはまるものすべてにO)
 - 1. ボランティア活動への参加促進と支援
 - 2. 住民による身近な支え合い活動への支援
 - 3. 誰もが安心して在宅で生活するための福祉サービスの提供
 - 4. 身近なところで福祉の相談ができる窓口の設置
 - 5. 児童・生徒・地域住民を対象とした福祉教育の推進
 - 6. 福祉に関する情報発信(インターネット等を含む)
 - 7. 子育てに関する支援
 - 8. 高齢者や障がいのある方など援助を必要とする方々やそれらの団体への支援
 - 9. 金銭管理が自分でできない人の金銭の預かりや出し入れ
- 10. 判断能力が不十分な高齢者や障がいのある方などの、福祉サービスを利用するための手続きの代行

- 11. その他(
- 12. 特にない

地域福祉に関連する福祉制度についておたずねします。

- 問28 あなたは「成年後見制度(※)」についてどのくらい知っていますか。 (1つだけにO)
 - (※) 成年後見制度は、認知症や知的障がい、精神障がいなどで物事を判断する能力が十分でない方の権利や財産を守るとともに、その方の意思を尊重してその人らしい生活が送れるよう支援する制度です。
 - 1. 名前も制度の内容も知っている

→ 問28-1へ

- 2. 名前だけは聞いたことがある
- 3. まったく知らない → 問29へ

問28で「1」「2」を選んだ方におうかがいします。

問28-1 あなたは「成年後見制度」の相談窓口を知っていますか。(1つだけにO)

1. 知っている → 問28-2~

2. 知らない→ 問29へ

問○-1で「1.知っている」を選んだ方におうかがいします。

問28-2 あなたが「成年後見制度」の相談窓口として、知っているものはどれですか。(あてはまるものすべてにO)

- 1. 市役所・地域包括支援センター
- 2. 法テラス

3. 家庭裁判所

4. 専門職(弁護士・司法書士等)

5. 社会福祉協議会

6. その他(具体的に

問29 今後あなたやあなたの家族が認知症などにより判断する力が衰えたとき、成年後 見制度を利用したいと思いますか。(1つだけに〇)

1. 現在利用している、利用したことがある

→ 問30へ

- 2. これまで利用したことはないが、今後利用したい
- 3. 利用するつもりはない
- 4. わからない

→ 問29-1へ

問29で「3.利用するつもりはない」「4.わからない」を選んだ方におうかがいします。

問29-1 上記の回答を選んだ理由は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1. 制度をよく知らないから
- 2. 利用する必要がなさそうだから
- 3. 手続きが難しそうだから
- 4. 後見人であっても他人に財産など個人的なことに関わってほしくないから
- 5. 後見人とのやり取りが面倒だから
- 6. 後見人へ報酬を支払いたくないから
- 7. その他(

問30 生活困窮者(※)自立支援法(制度)について、あなたは知っていましたか。 (ひとつだけ〇)

※生活困窮者: 就労・心身の状況、地域社会との関係性、その他の事情により、経済的な問題を抱え、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方をいいます。

- 1. 聞いたこともあり、内容も知っている
- 2. 聞いたことはあるが内容はよくわからない
- 3. 知らなかった
- 問3 1 生活に困った方への支援に向け今後どのような支援や仕組みが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてにO)
 - 1. 一時的な生活費の給付や貸付
 - 2. 食材・生活用品の提供
 - 3. 地域食堂・子ども食堂のような食事や学習の場等の提供
 - 4. 一時的な住まいの提供
 - 5. 求人情報の提供や就労訓練など就労に向けた支援
 - 6. 家計相談や債務整理等の手続支援
 - 7. 公的な支援制度の紹介や説明・関係機関との調整
 - 8. 自己責任なので支援をする必要はない
 - 9. その他(

問32 あなたは再犯防止の取組が進められていることを知っていますか。 (ひとつだけ〇)

1. 知っている

2. 知らない

※再犯防止の取組について



犯罪や非行で警察に逮捕されるなどした人のうち、以前にも犯罪などをしたことのある人の割合(再犯率)は半数に迫ります。

犯罪や非行をした人が円滑に社会に復帰し、再び罪を犯さないようにして安全・安心な社会をつくるため「再犯の防止等の推進に関する 法律」が施行されました。国や地方公共団体は再犯防止の取組を進 めることとしており、その一つとして国民の関心や理解を高め、協力を

)

問33 刑務所や少年院を出た人が円滑に社会復帰できるように支援することについて、 あなたの考えに特に近いものを選んでください。(あてはまるものすべてにO)

- 1. 住民の協力を得て社会全体として積極的に支援すべきだ
- 2. 行政や関係機関が責任をもって積極的に支援すべきだ
- 3. 少年院からの出所や認知症・障がいのある人の出所については積極的に支援すべきだ
- 4. 一般住民として生活できるよう事業所や市民への啓発が必要だ
- 5. 地域の安全・安心のためにはある程度の支援が必要だ
- 6. 特別な支援や配慮は必要ない
- 7. 関心がない
- 8. その他(

問34 今後、地域福祉の基盤整備のために、飯塚市はどのような施策を優先的に取り組むべきだと思いますか。(あてはまるものすべてにO)

- 1. 自治会(町内会・区など)などを基盤とした地域の支え合いのしくみの再構築
- 2. ボランティアやNPOの育成と活動の促進
- 3. 身近なところでの相談窓口の充実
- 4. 福祉サービスに関する情報提供や案内の充実
- 5. 住民やボランティア・NPOが地域福祉活動を行う拠点整備
- 6. 高齢者や障がいのある方が、安心して在宅生活を続けられるサービス提供体制の整備
- 7. 高齢者や障がいのある方が、在宅生活を続けられなくなったときに入所できる施設の整備
- 8. 福祉サービス利用者のニーズに対応したサービスメニューの多様化
- 9. 福祉サービスの質を評価(第三者評価)するためのしくみづくり
- 10. 福祉サービス利用者の苦情解決のしくみづくり
- 11. 認知症や知的・精神障がいなどにより判断能力が不十分な方への日常生活支援の充実
- 12. 心や体の健康づくりなどの保健福祉に関する取り組み
- 13. 福祉教育の充実
- 14. 人権が尊重され、人と人とのつながりを大切にするためのしくみづくり
- 15. いじめや虐待を防止するためのしくみづくり
- 16. 子育てを支援するためのしくみづくり
- 17. 災害時に高齢者や障がいのある方などが安全に避難できるようなしくみづくり
- 18. 高齢者や障がいのある方、子ども連れ等、誰もが利用しやすい道路や公共交通機関、生活環境の整備
- 19. その他()
- 20. 特にない/わからない

問35 最後に、だれもが安心して暮らすことができるまちづくりを地域住民、福	祉団
体、行政等が協働で進めるためには、どうしたらよいかなど、地域福祉に対	するご
意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。	

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

ご回答後は、同封の返信用封筒に入れ(切手不要)、●月●日(●)までに、投函してくださるようお願いいたします。